

練習問題 不定詞③

1 次の文を和訳せよ。

- 1 All you have to do is finish your homework at once.
- 2 My father did nothing but lie down and read books this weekend.
- 3 I saw one car run off at full speed.
- 4 Jack noticed someone go out of the room.
- 5 I'll have someone solve the problem.
- 6 Something was heard to drop.

2 次の文を英訳せよ

- 1 この病気は現代の生活習慣と何か関係があるに違いない。
- 2 この医者は何人もの患者にタバコを止めさせることに成功した。

答え

1

1 君がすべきことは、今すぐ宿題を終わらせることだけだ。

2 私の父は今週末、横になって本を読んでばかりいた。

lie down と read books が and で繋がれており、並列の関係にあります。つまり、did nothing but には lie down と read books の2つが掛かっています。

3 私は一台の車が全速力で走り去るのを見た。

run off → 走り去る run away → 逃げる run away のほうが頻出！

at full speed : 全速力で

4 ジャックは誰かが部屋から出て行くのに気づいた。 知覚動詞の一つです

5 その問題を誰かに解いてもらいましょう。 ×解かせる

6 何かが落ちる音が聞こえた。

少し戸惑った人も多かったでしょう。少し長めに解説します。まず、heard (hear の過去形) と to 不定詞があることから、知覚動詞の受動態の文であることは気づけたでしょうか？では、この受動態の文を能動態に直したいと思います。

知覚動詞の文の文構造は 主語+知覚動詞+目的語+動詞 (原形) でした。

受動態の文で主語になっているものは、能動態の文では目的語に当たります。よって、

something が能動態の文の目的語になります。

知覚動詞はもちろん heard、動詞 (原形) は受動態の文で to 不定詞が使われている drop だということは分かるでしょう。では、主語なのですが、答えから言うところありません。正確に言うなれば**行為主の省略**です。例えば The door was unlocked. (ドアには鍵がかかってなかった) この文のように、英語では行為主が言い表しにくい場合は、行為主省略の受動態が好まれます。この問題の解説に戻りますが、本題の文も主語はありません。よってこの文を無理矢理、能動態の文に直すと

○○ (省略されている主語) heard something drop.

となります。こうなれば、日本語訳するのは簡単ですよ？「○○は何かが落ちるのを聞いた」より日本語らしく訳すると「何かが落ちる音が聞こえた」となります。

2 1 This disease must have something to do with the modern lifestyle.

断定の助動詞 must を忘れていた人は今後二度と忘れないように。笑
英作では意外と使いますよ！

2 This doctor succeeded in making many patients stop smoking.

Succeed in と succeed to の違いが分からない人はすぐに辞書！

stop smoking と stop to smoke の違いは覚えてるよね??